

第14回

全国路地 サミット 2016

飯能 in
HANNO 飯能

人がつくる 人がつなぐ路地

実施報告書

2016.10.15 (土)

10.16 (日)

路地 シンポジウム	路地 まつり
<ul style="list-style-type: none">● 基調講演● 事例発表● パネルディスカッション● まちづくり活動展示(同席開催)	<ul style="list-style-type: none">● 路地裏マーケット● 路地裏 Acoustic Live● 地口行燈・竹灯りストリート● 昔あそび
10.15(土)13時～16時30分 飯能信用金庫 飯能中支店別館3F	10.15(土)13時～21時 10.16(日)10時～15時※ 飯能市仲町エリア中心

【主催】飯能まちなかを元気にする会

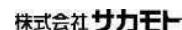
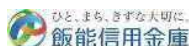
【共催】全国路地のまち連絡協議会

【後援】飯能市・飯能商工会議所・駿河台大学・飯能日高テレビ・(株)文化新聞社・西武鉄道(株)

【協力】(一社)埼玉県建築士事務所協会景観整備機構

【企画・運営】「第14回 全国路地サミット in 飯能」実行委員会

協賛



「第14回 全国路地サミット in 飯能」
統括グループ 報告

2016.11.14

報告者：鈴木象文

◆サミット開催までの流れ

2015年10月31日（土）・11月1日（日）、香川県観音寺で開催された路地サミットを浅野アドバイザー・和田サブリーダー・佐藤サブリーダー・鈴木の4名で視察。11月19日（木）に視察報告会。その後まちなか魅力アップグループ、まちなかを元気にする会と合意形成をしてゆき、翌2016年1月15日（金）に準備委員会立上げ。統括G、路地シンポジウムG、路地まつりGに分かれ、テーマ、開催意義、運営体制など骨格の構想を練る。路地グルメとの共同開催は絶対的な条件であった。

4月26日（火）に外部関係者にもオープンにした形で第1回の実行委員会が開かれる。その後も和田サブリーダー主体でまちなか魅力アップグループ本来の活動であるひだまり公園整備や路地名称看板取付作業を進め、それと並行しながら、各グループで会議を重ねてゆく。

また浅野アドバイザー・鈴木の2名は2か月に一度の路地協世話人会へ出席し、意見交換・情報交換を重ねる。

7月から協賛・後援の依頼へ各団体を訪問。シンポジウム登壇者も決定。

8月にはチラシが完成。広報はんのう折込への仕分け作業を行う。

9月に物品手配計画とスタッフ配置計画を立てる。

10月15日（土）・10月16日（日）当日を迎え、晴天に恵まれ、路地シンポジウム、路地まつり、路地ツアー共に予想を上回る来場者があった。ケガ人もなく、無事にサミットは閉幕する。

実行委員会メンバーはもちろん裏で数々のお膳立てをさせていただいた地域活動支援課、アッさらしー学園事務局の方々にも感謝。路地協はじめ、協賛・後援・協力団体の多大なるご支援があって、この路地サミットが成立したことを決して忘れるはならない。

◆広報

路地サミット、飯能路地、共にマイナーなため、広報に力を入れる必要があった。また「全国」を冠するこのサミットは「飯能路地」をPRする絶好の機会であった。デザイン会社 spinach 徳永氏と、写真家の和田さんと協同で進める。

A2 ポスター300枚、A3 チラシ 40,000枚、路地裏 Acoustic Live チラシ、路地まつりチラシ（岸本さん作成）、Facebook ページ、Web ページ等を作成。

A3 チラシは広報はんのうに折込・西武鉄道沿線にも配布。

10月8日（土）に「私の飯能学」講座に実行委員会メンバー出席し、PR。

メディアでは読売新聞・毎日新聞・文化新聞に取り上げていただく。

※会計収支は追って報告いたします。

会計

収支予算書

収入の部

(円)

No	管轄	項目	予算(税込)	備考
1		飯能まちなかを元気にする会 路地サミット予算	600,000	
2		飯能まちなかを元気にする会 魅力アップグループ予算	50,000	
3		全国路地のまち連絡協議会補助金	200,000	
4		シンポジウム参加料	25,000	@500(税込)×50名見込み
5		広告協賛金	220,000	@30,000(税込)×4社、@100,000×1社
計			1,095,000	

支出の部

(円)

No	管轄	作業代、材料代	数量	予算(税込)	依頼先	備考
1	広報	A2ポスターデザイン・レイアウト	1	50,000	spinach徳永さん、和田芽衣さん	一誠堂印刷¥475,200(チラシ印刷・製作費)
2		A3チラシデザイン・レイアウト・地図作成・撮影	1	150,000		
3		web作成(ドメイン取得、サーバ費、Facebookページ)	1	100,000		
4		ストックフォト、地図修正	1	20,000		
5		チラシ印刷(A3,2つ折)	40,000	138,400	プリントパック	
6		ポスター印刷(A2)	300	6,440		
7		仕分け用資材(封筒・宛名ラベル、段ボール等)		30,000	ユー企画印刷	会議資料印刷代含む
8		路地まつりチラシ印刷	2000	15,000	ユー企画印刷	
9	統括	飲み物・お茶菓子代		26,000		
10		半纏貸出	100	20,000		
11	シンポジウム	基調講演・パネリスト(謝礼・交通費・昼食代等)	5	151,000		路地グルメチケット@2,000×5枚
12		展示関連	1	50,000		パネル製作・設営費
		協賛会社ポスター印刷	6	10,000	ユー企画印刷	
13		名札作成	100	3,000	ユー企画印刷	@200*100名(市外30名・市内30名・スタッフ30名・予備10名)、出力5,000円
14		招待状発送	1	10,000	事務局・ユー企画印刷	30名招待状印刷・封入・発送
15		シンポジウム資料印刷	70	0	市役所	市役所協力
16		記録	1	100,000	飯能ケーブルテレビ	DVD・抄録
17		会場立て看板	1	0		作成(小久保さん)
18		会場横断幕	1	5,000	ユー企画印刷	
19		雑費		20,000		事務用品・お茶等
20	路地ツアー		0		エコツアー参加費用で対応	
21	まつり	路上お絵描き	200	3,600		白100本、カラー100本
22		路地写真		0		1,2丁目町内会、吉田屋、矢島工務店
23		路地のタペ		0		着物サークル、お琴教室、お囃子連
24		アコースティックライブ		25,000		音響レンタル代
25		竹灯り製作	100	26,000		制作・運搬15,000円、LEDロウソク8,000円、ボタン電池3,000円、その他4,000円
26		地口行灯	100	0	一丁目行灯保存会	
27		屋外古写真等展	50	35,000		ラミネート
28		路地裏マーケット		0		
29		「ゴム銃サッカー」「ゴム銃射的」		0	名栗カヌー工房	
30		祭り囃子体験教室		0	飯能一丁目囃子保存会	
31		昔あそび		17,000		キッズダンス、フラワーブ、ベーゴマ、竹馬のり、剣玉、お手玉
32		記念品		10,000		
33		予備費		73,560		協賛金収入を予備費に充てる
計				1,095,000		

収入合計 1,095,000 円

支出合計 1,095,000 円

収入－支出 0 円

第14回全国路地サミット in 飯能
シンポジウムの振り返り（報告書）

10月14日（金）

13:00 から、前日の準備を行う

まちなかを元気にする会のメンバー20余名の参加の基、作業が開始される

2階と3階とに分かれ、部屋の片づけ・清掃・会場設営と次々に進む

1時間後には、ほぼ会場のレイアウトが出来上がり、形が見えてくる

2階は展示物・配布資料の設置が終わり

3階は参加者への資料の袋入れ、受付の準備まで完了する

多人数で行ったこともありスムーズに終了出来た。

10月15日（土）3階シンポジウム会場

10:00 にスタッフ集合する

朝礼にて、スタッフ・メンバー、役割分担、スケジュールの確認を行う

パネリストのまちなか散歩へ、出発する

当日搬入の機材を所定の位置へ、プロジェクター・スクリーン・マイクの調整

昼食を摂りながら最終チェックを行う

慣れない事ばかりであったが、何とか完了し、開始を待つばかりとなる

開始予定の時間前から、参加者が来場し始める

13:00 開始

大久保市長をお迎えしての開会式、基調講演と順調に進行した

演者が、会場内を有効に使っての基調講演、ユーモアあふれる講演に、一同魅了される

休憩をはさんで、事例報告

それぞれが、スライドや資料を使つての発表、分かりやすい内容であった

時間オーバーがあつた事が、悔やまれる

パネルディスカッションは、座長の巧みな司会進行と各パネリストの発表の話術は流石

で、後のフリーディスカッションと合わせて、路地を考える、ひと時となった

17:15 ほぼ予定通りに終了する

会の興奮も醒めやらぬ中で、懇親会場へと移動した

全体として70名を超える参加者が有り、盛況の中で開催が出来た

（一般参加61名うち市内10名、来賓2名、登壇者10名、招待10名、関係者・スタッフ
26名 計109名）

*日高飯能TVのクルーが、シンポジウムの記録を収録した

2階 展示会場

10:00 にスタッフ集合、シンポ会場にて朝礼・約絵割確認の後、準備に入る
 お茶の準備、飯能市コーナーの設置、「みち物語り」上映の設営を行う
 展示・資料コーナーと合わせて、かなり見栄えの良い会場となった
 目的とした、飯能市のアピール・参加者同士の交流・おもてなしは達成できたと思われる
 16:15 の休憩終了後、展示会場は終われとし、撤収を行う

具体的な内容

展示パネル

エコツアー 関連 6 枚
 まちなかを元気にする会 関連 各グループから 4 枚 (A1)、活動報告 2 枚 (A2)
 路地グルメ 1 枚
 まちからマップ 1 枚
 飯能市から 6 枚

ポスター

飯能祭り 2 枚

宣伝コーナー

飯能市ふるさと納税の宣伝

掲示資料

飯能市中心市街地活性化基本計画書 平成 23 年 3 月版
 だい 5 次総合振興計画 まち・ひと・しごと創生総合計画 平成 28 年 3 月版
 まちなか畑の活動報告
 関連図書 7 冊

頒分資料

飯能市中心市街地活性化気品計画 施策抜粋版
 駅からマップ 1～4
 まちなかを元気にする会 総会資料抜粋 平成 25・26・27 年度主な活動について
 まちなかを元気にする会の活動報告 チラシ 3 種類

DVD 上映

「飯能みち物語り」ポスター展示 10 数点を含む
 「こくや」さん所蔵の古地図
 「民踊ほぞん会」より民謡の資料

* 休憩時間に「民踊ほぞん会」の皆さんによる踊りの実演を行う
 逐次「お茶」のおもてなしを行う

シンポ運営会議（班）の振り返り

3月19日 第2回路地サミット準備会の決定を受けてシンポ運営委員会を開く

当初のメンバーは4名であった

再度テーマ・開催主旨・意義を確認する

内容についてのイメージを話し合う

当初の二日間の日程の処を、前夜祭を入れた三日間の日程を話し合う

3月23日 第3回路地サミット準備会

今回のサミットに意義について、シンポ班の意見を報告した

前夜祭・ランチョセミナー・分科会等の提案を行う。

4月19日シンポ運営委員会

スケジュールの検討を行う（統括を含め9名の参加）

前夜祭・路地エコツアー・展示の場の確保

シンポジュウムとしては基調講演・事例発表・パネルディスカッション等を考えた

第1回の実行委員会の向けての参加を呼び掛ける外部団体の確認を行う

参加するか否かに関わらず、広く声掛けをすべしとの確認を行う

4月26日第1回実行委員会

「全国路地サミット in 飯能」の開催意義・目的・テーマ・運営体制・開催時期・内容を確認する

5月12日第 シンポ運営委員会

前夜祭は、シンポの為の決起集会的なものとし、前泊に声かけする程度に縮小する

シンポジュウムの内容を具体的に検討する

夜の路地歩きを考える（路地グルメが有ればの意見あり）

懇親会・参加者の宿泊についても話し合う

予算・担当者・必要人員の検討を行う

5月26日 第2回実行委員会

6月9日 シンポ運営委員会

基調講演者・シンポジスト・パネラー等の人選を検討する

6月23日 第3回実行委員会

基調講演者・シンポジュウムやディスカッションのあり方や人選について議論する

7月2日 シンポ運営委員会打ち合わせ

シンポジュウムを基調講演・事例発表・パネルディスカッションの三部構成と決定する

予算を含めて人選を行う

ロジツアーの検討を行う

7月9日 シンポ運営委員会

諸般の事情により前夜祭は行わない事に決定する

7月21日 第4回実行委員会

8月12日 シンポ運営委員会

シンポジウムのスケジュールを確認

- ・基調講演は高橋美江さん
- ・事例発表は飯能市から三題
- ・パネルディスカッションは全国路地協のメンバーから

その他の準備状況の検討も行う

展示会場に関する準備不足が指摘された

特に展示用のパネル関連の遅れ

8月25日 第5回実行委員会

シンポ班から、準備等の進捗状況を報告する

関連団体への案内は統括で、参加者の集計はまちなか事務局

9月11日 シンポ運営委員会

展示会場関連を具体的に検討する

大まかには、飯能をアピールするコーナー・事例を含む活動報告のコーナー

交流を主とするコーナーの三部門を考える

「民踊ほぞんの会」の協力で民謡と踊りに披露とお茶の主でなしを行う

「飯能みち物語り」の上映を行う

展示パネルに津手の検討も行った

9月21日 第6回実行委員会

シンポ班から、準備等の進捗状況を報告する

当日のスタッフの配置計画について検討を開始する

備品リスト作成・予算案の検討を行う

9月29日

シンポジウムで事例発表の予演会を予定したが、準備が間に合わずに中止とした

10月4日

路地ツアー打ち合わせ及び予行を行う

路地サミットアンケート 集計表

Q1	性別	無回答	女性	男性	合計
	集計	0	6	44	50

Q2	年齢	無回答	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
	集計	0	0	0	6	3	8	9	16	8	0	50

Q3	職業	自営業	会社員	専業主婦・主夫	パート	学生	その他	無回答	合計
	集計	12	17	2	0	0	18	1	50

Q4	住所	飯能市	埼玉	東京	それ以外	無回答	合計
	集計	14	10	16	10	0	50

Q4	住まい	市内	市外	無回答	合計
	集計	14	36	0	50

Q5	市報	パンフレット	知人の紹介	新聞・雑誌・広告	HP	路地協関係	その他	無回答	合計
市内	4	5	2	0	1	4	5	0	21
市外	0	2	14	0	9	14	14	0	53
合計	4	7	16	0	10	18	19	0	74

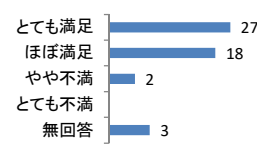
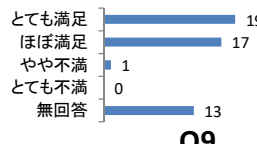
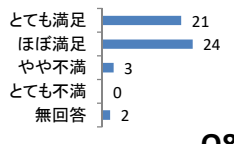
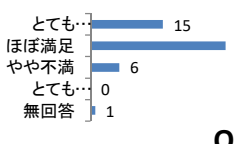
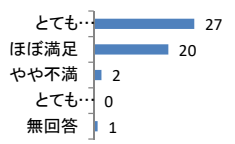
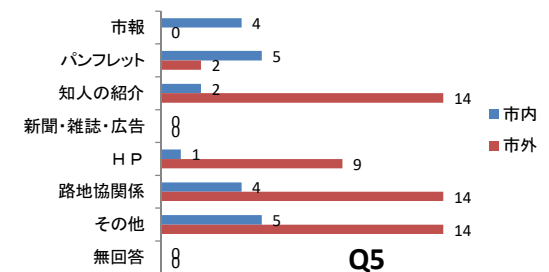
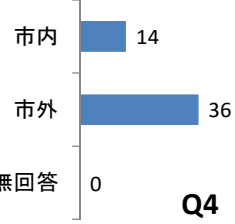
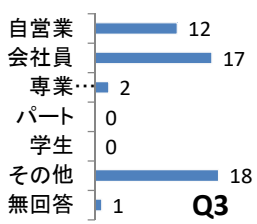
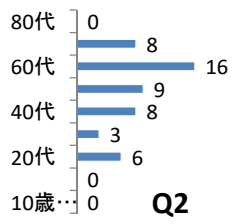
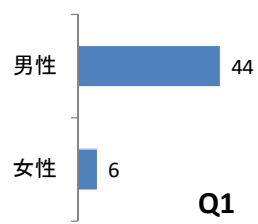
Q6	基調講演内容	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計
	集計	27	20	2	0	1	50

Q7	事例発表内容	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計
	集計	15	28	6	0	1	50

Q8	パネルディスカッション	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計
	集計	21	24	3	0	2	50

Q9	フリーディスカッション	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計
	集計	19	17	1	0	13	50

Q10	スタッフの対応	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計
	集計	27	18	2	0	3	50



展示会場担当の西村さんから

展示会場への来場者は、シンポジウム開始前と2回の休憩時間を合わせて、70名程であった

「民踊ほぞん会」の石井さん等が、テキパキとした対応をして頂き、非常スムーズに準備することが出来た

また、展示ブースの来場者もみな積極的であり、こちらから話掛けると様々な話をしてくれた

来訪者同士で情報交換をする様子も、たくさん見られ、非常に良い雰囲気になったかと思う

ひと組当日参加とみられる家族連れがいらっしゃった際も、3階では対応出来なそうなので2階に来て頂き、映像を見ながらお話することが出来たので、展示ブースという場所があって、よかったのではないかと思う

＜路地まつり＞総括報告書

<p>●路地サミットで＜路地まつり＞が開催されることになった経緯</p> <p>路地サミット企画のメインが「室内の会場で各地の代表が意見交換する」シンポジウムであり、場内に入れる人数が限られている。より多くの市民に街中の路地を見てもらうには、路地に人が集まってくる様々な楽しいイベントを「お祭り」として開催したい、という要望が「シンポジウムとは別に同時並行で路地まつりを開催しよう！」ということになった。</p>	<p>＜シンポジウムとの関係での総括＞</p> <p>シンポジウムの招待者、参加者が＜路地まつり＞を実際にどれだけ「見て」「体験した」のかは、路地まつり運営スタッフには全く判らなかつたほど、残念ながらその人たちとの接点、交流が無かつた。</p>
<p>●会場が＜南裏通り＞になった経緯</p> <p>本会が設置、管理している＜一丁目ひだまり公園＞が在り、矢島工務店社屋の駐車場がイベント会場として使用できるからだが、路地MAPの中では最も長い距離があり、多くの小路と交差することからでもある。</p>	<p>＜路地まつり会場としての総括＞</p> <p>短い距離ではあつたが関係者の協力で二日間共に車両交通止めが可能になつたことで、＜路上お絵描き＞だけでなく＜昔遊び＞も路上で出来たことは、昔、「路上で遊ぶことが日常的だつた世代」の人たちに好評だつた。</p>

●＜昔遊び＞＜路上お絵描き＞の総括 10/15 土・13:00～16:00 10/16 日・10:00～15:00

好天だつたこともあるが予想以上の人が集まつた。「道路で自由に遊ぶ」ということが、子供達にとっては、ただ通行するだけの歩行者天国とは違つた新鮮味が有つたのだろう。子供たちが使用したチョークやペーゴマをプレゼントしたことも公金の使い方としては最良だつた。交通止めの距離がもっと長ければ、初日に路上に描かれた絵を、そのまま二日目は「観賞用スペース」にしたかつた。本来は「室内遊戯」であるお手玉や折り紙も、野外ならではの喜びも感じられた。

●＜路地裏Acoustic Live＞の総括 10/15 土・16:00～18:30

出演者の固定ファンも多かつたので小さなガレージライブとしては多くの集客ができた。普段は殺風景な駐車場も、布で囲むことでそれなりのイベント空間になることを多くの人に知られることにもなつた。二日目も実施して欲しいイベントだつた。

●＜ゴム銃サッカー・ゴム銃射的＞の総括 10/15 土・13:00～16:00 10/16 日・10:00～15:00

本来は路地裏マーケット出店の一つとして依頼したものだったが、＜路上お絵描き＞会場の前で、しかも屋内駐車場だつたので単独の出し物と位置付けられた。＜ゴム銃サッカー＞自体は＜昔遊び＞ではないが、ゴム銃は昔の遊びだつた。

●＜路地裏マーケット＞の総括 10/16 日・10:00～15:00

路地裏マーケットの意義は、南高麗地区の＜お散歩マーケット＞のように「そこに住んでいる人たちが自宅前で出店し、それが継続されていくようになれば」ということがキッカケだつたが、住民の出店者は1人も得られなかつた。出店者は計13店だつたが、獺師工房、卵の桂ファーム、「森のはちみつやさん」などユニークなお店があつた。箱入り全集を大量に提供した住民があつたので図書館の＜かえる文庫＞のようなこともできた。パンと惣菜は4店とも終了時間前に完売したが、他の出店者の売り上げは、人通りが少なかつたために、主催者として申し訳ないほど少額だつた。

●＜地口行燈・竹灯りストリート＞ 10/15 土・16:30～21:00

駅前通りから春日通りまでの間に50基の地口行燈を並べて蝋燭を灯した。春日通りからあけぼの通りまでの間に約200個の竹灯りを並べてLEDを灯した。店舗や住宅の街灯が意外に明るかつたので灯りの効果をやや減じられてしまった。

●＜祭・囃子体験教室＞ 10/16 日・10:00～15:00

南裏通りの岩沢宅に在る＜山車小屋と個人製作の山車＞を見て欲しいのがキッカケだつたが、「祭りの雰囲気音も欲しい」ということで一丁目お囃子保存会の協力で可能になつた。矢島工務店前までお囃子を演奏しながら曳航することもできた。

●＜一丁目ひだまり公園開園記念屋外古写真展＞ 10/10月～10/17月

当会が設置した板塀の活用法の一つとして、路地サミットの予告を兼ねて期日前から掲載した。写真を屋外に展示しても、ある程度数がまとまっていれば、十分に「人の足を留めることができる」ということが証明された。

●＜路地写真投影＞ 10/15 土 10/16 日

屋外だと画面が見難いので、銀座通りに面した建築事務所の内部から商店街を歩く人に見えるように投影された。南裏通りに抜ける旅籠横丁の角なので、路地まつり会場への案内にもなつた。

●＜路地ソナー＞ 10/16 日・09:30～12:00 参加費 1500円

定員(30人)以上の参加者があり、路上お絵描きや路地裏マーケット開催中の南裏通りもコースに組み入れた。路地裏マーケットで買い物をする参加者も見られた。

< 路地まつり >
 伝承昔あそびゾーン 結果報告書

会 期： 28年10月15日(土) 13:00～16:00
 16日(日) 10:00～15:00
 会 場： 南裏通り ひだまり公園周辺
 <使用スペース 約33m×4.2m>
 あそび種目： ①折紙 ②お手玉 ③フラフープ
 ④剣玉 ⑤ベーゴマ

全体概況

2日間天候にも恵まれ賑わいをみせた屋外の昔あそびは多くのファミリーや友人同士が来場され熱気と共に満喫されていた。他方各々のあそびにインストラクターを配置(剣玉・フラフープ除く)木目細やかなアドバイス・指導ぶりは好評だった。2日間連日参加された小学生も目についた。

- ・顧客動員延べ人数 360名 (目標比 120.0%)
- ・媒 体・・・昔あそび単独チラシ(B5判)・中心市街地
 メインターゲット小学校へ協力依頼
 飯能第一小学校 650
 富士見小学校 520] 計 1,170部

種目別状況 数値は延べ参加人数

①折紙 90名

小学生3～5年生が主。母親と共に参加されていた方も見受けられた。完成品をサンプルとして犬・キリン・カンガルーやおひなさま等展示中でも犬を主体に指導された。インストラクター(後ろ手で1cmもの犬が折れる達人)は休憩もせず2日間奮闘。インストラクター 大野 睦裕氏

②お手玉 70名

小学生3～5年生女子が主、低学年生は母親と高学年生は一人or友人同士で参加されていた。お手玉は2～3個を持ってプレー。インストラクターは6名(精明地区行政会館わらべの会)飯能地方で100年以上前から伝えられてる「お手玉のうた」をCDにて披露。

③フラフープ 50名

年代は男女とも幅広い層だ。主体は3～5年生女子で中には片足を上げ足首で廻すスゴ技もあり、大人では上手な方と全く廻すことができず落す方と明暗シーンが見られた。

④剣玉 60名

小学校は教材として用いられていることもありハイレベルなスキルを発揮。友人同士が互いに競い楽しまれていた。他方、親御さんが指導されている微笑ましい姿もみられた。

④ベーゴマ 90名

小学3～4年生が主。しかし1/3が女子だ。初めての方が大半で、繰り返し紐のまき方廻す際の動作について熱心に耳を傾けていた。他方60～70代の男性は「これはなつかしい」と興味津津。早速上手に廻していた。ベーゴマと紐 100セット用意/参加者へ進呈したインストラクター3名(東吾野ベーゴマクラブ)

まとめ

・成果・・・

ひだまり公園前〇さまは平常時閑静な住宅街の中
「この2日間お子様の元気な声・笑い声は
家庭に潤いと元気を頂きました」と
喜びの思いを語ってくれました。私は路地裏には
地域住民の方々へメッセージ・発信力がある
と思います。

- ・親子コミュニティの促進・増幅
- ・友人同士の交互作業・シナジー効果
- ・旧友との出会いによる“絆”の深耕

・今後の考え方・・・

裏通りに残る昭和の常在風情を資源
として今後ギミックを立案構築し今後も活かして
いくことが大切だ
「新しくないものを新しく」街づくりのキーワード
と思う。
昔あそびを通じて路地歩きを仕掛ける
高齢者は企業生活から解放され、時間を武器に
得た主要な舞台だ。お子様にとっては
緑ある広場(公園)を獲得し互いに支え合う
共同体にすべきだ。

それは生活文化を共有していく道筋へ繋げる
ことになる。

文責 平松 健一

路地裏 Acoustic LIVE 実施報告

2016年10月27日

作成：河野

イベント概要

「路地裏 Acoustic LIVE」

日時：10月15日(土)16時～18時30分

場所：路地まつりメイン会場（矢島工務店様駐車場）

参加アーティスト：いながきしんいち、ありんこ、ソウマヒカリ、mirei
龍英(ハーモニカ)、斉藤やすふみ(ギター)

司会：キマジメまさ

スタッフ：久保田香代、細谷舞香

- ・会場の装飾に、飯能市民より集めた布をロープで吊るし、雰囲気 연출
- ・当日会場で、飯能の酒蔵“五十嵐酒造”の地酒の試飲ブースを設置
- ・竹灯りを10個ほど借り、間接照明と合わせて、夜の雰囲気 연출

当日の日程

10:00 準備開始（駿大学生、スタッフ2名）

12:30 音響設置（mireiさんに依頼）

13:00 過ぎ 随時リハーサル開始

16:00 イベントスタート

① いながきしんいち

② ありんこ

③ ソウマヒカリ

④ Mirei

*最後全員でのセッション有り。

18:45 終演

19:00 会場の簡単な片付け、末子さん軽トラで備品をアッさらしー学園に搬入

報告

- 当日は入場無料だったので、正確な数ではないですが、総来場者数は 100 名を超え、平均的には 50 名くらいが、滞在していました。
- 今回の音響は、mirei さん所有の音響設備をレンタル。他のイベントよりも格安でレンタルできました。（本来 10 万前後が相場）駐車場の反響効果もあり、音の質はアーティストも満足のも物でしたが、他の場所で実現となると難しいと思われます。
- 今回会場の装飾に利用した布は、飯能市民の皆様からご提供頂きました。返却不要の約束で頂いたもので、イベント終了後は、アッさらー学園にて保管しています。この布の再利用を検討できていませんでした。現在検討中です。
- 陽の出ている日中は、施設の関係上、路上から撮影をすると暗くて映らないという問題が発生していました。
- 夜になると、少し肌寒く暖房機器は室内用で、ほぼ効果はありませんでした。実際に大きな問題にはなりませんでしたが、時期的に野外は限界だったなと思います。
- 昔遊びに来ていた参加者も少なからず誘導できましたが、寒さもあり道路で観賞される方が多かったように思います。交通整理は 17 時で解除されていましたが、スタッフの皆様のおかげで無事に終わることが出来ました。

路地まつり／イベント報告書

■イベント名称：路上お絵描き

■目的：路地で絵を描くことによって、路地に愛着を持ってもらう。

■責任者：双木・岸本

■開催場所：通行止め区間

■日時：10/15（土）13時～17時・10/16（日）10時～15時

■内容：2日間共に、たくさんの子供がお絵描きを楽しんでくれました。

写真の通り、最後の方は描ける空白を見つける方が大変な状態になっていました。

参加賞として、希望者には使ったチョークを持って帰ってもらいましたが、最後には用意した物が全てなくなるほどの盛況でした。

■感想：Aki Haraさんより／娘がチョークを頂きました。本当に楽しかったです。ありがとうございました!!
(FBに寄せられた投稿より)



開催後の路地の様子

路地まつり／イベント報告書

■イベント名称：一坪キャビン設置

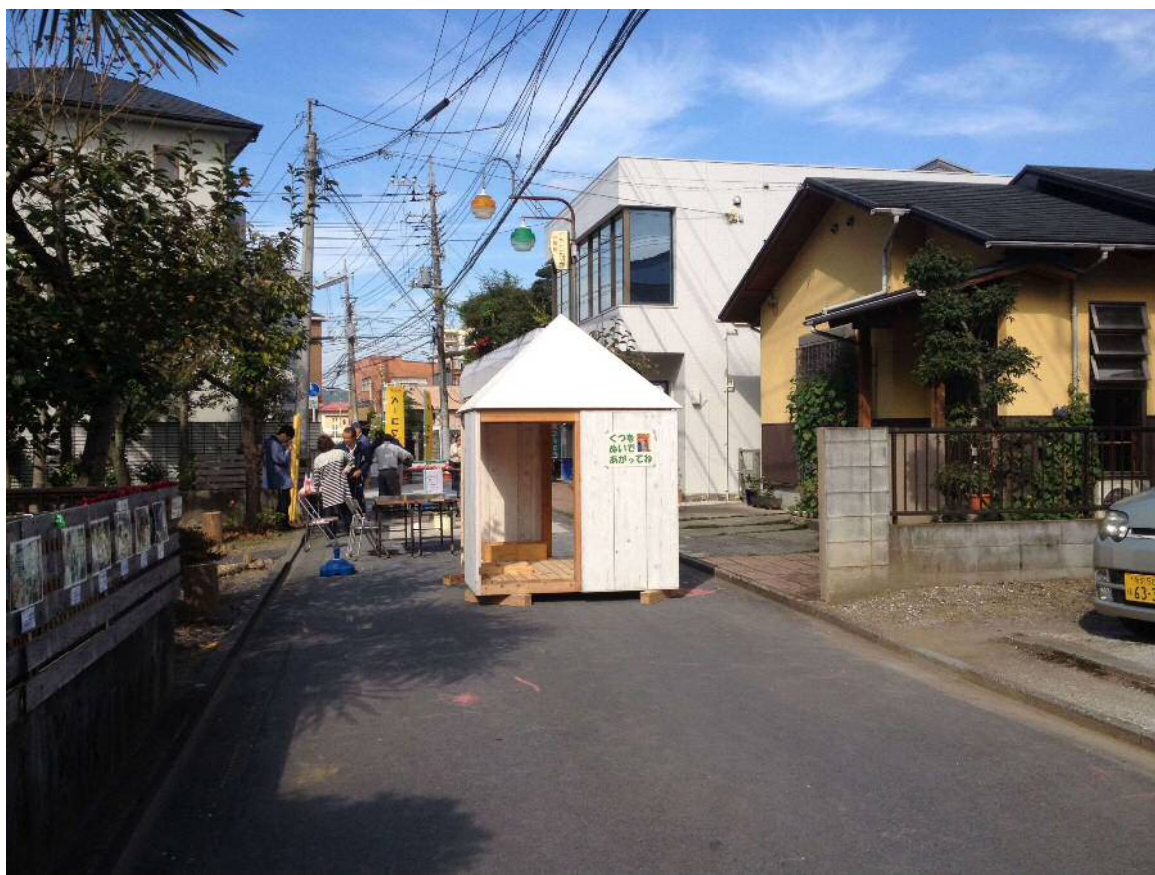
■目的：一坪キャビンという東屋を路上に設置することで、飯能の地場産材に親んでもらうブースを作る

■責任者：双木・坂本（株式会社サカモト）

■開催場所：通行止め区間・中央

■日時：10/15（土）13時～17時・10/16（日）10時～15時

■内容：主に未就学児の子供が、一坪キャビン内にある積み木などの木工製品で遊んでいました。西川材という飯能の地場産材に、直に触れる機会を提供できました。空間的にも、昔遊びのエリアと路上お絵描きエリアを仕切るベンチマークとして機能しました。また、路上に家があるという非日常感を演出することで、お祭り気分を盛り上げました。



路上に設置した一坪キャビンの様子

路地まつり／イベント報告書

■イベント名称：路地写真の投影

■目的：路地の写真を銀座通りで投影することで、路地サミットが行なわれていることをアピールする。

■責任者：双木・徳永

■開催場所：オープンサイト建築設計事務所

■日時：10/14（金）18時～10/16（日）16時

■内容：路地サミット開催期間中までにInstagramに投稿された画像を拾い出して、銀座通り商店街で道に向けて、路地写真を投影しました。普段と違う光景に、多くの人が足を止めて見入っていました。また、路地まつりのイベント当日には徳永さんが常駐してくださり、写真の更新をすると共に、足を止めた人に路地サミット自体のPR及び声かけをして頂きました。



路地写真投影の様子

■イベント名称	路地裏マーケット・祭囃子体験教室		マーケット他
■目的	①道路を交通止めにしなくても、各種の露店を出店できるスペースを玄関先や前庭、軒下、駐車スペースがあるのが、昔からの路地にある住宅なので、そのことを飯能市民に知って欲しい。 ②市民参加のフリマが南裏通りの住民の各敷地内で実施できることを住民自身に知って欲しい。		
■担当者	小久保 達	■協働者	江島秀源
■協力者	山車と山車小屋提供 岩沢秀宜さん 一丁目お囃子保存会・佐野貴範会長 出店用スペース提供者 間野電気 清水歯科他 個人宅10軒		
■開催場所	南裏通り（東端・駅前通りの入口～西端・小町通りとの交差点床屋隣の三輪宅まで）		
■開催日時	10/16(日) 10:00～15:00	■費用	藤原宅用の駐車場代600円
■【路地裏マーケットの内容】主な出店内容と出店者（敬称略） 輪ゴム de サッカー（名栗カヌー工房） 竹細工（原市場竹鉢コミュニティ） 個人の雑貨処分（真野綾子） 野生獣の骨細工等（猟師工） ガラス工芸（ホットスペース） ハンドトリートメント施術（桜花） 自家製の蜂蜜（森のはちみつやさん） シナモンロールパン（丸山） 野菜寿司・手芸ハンカチ（桃はな） 原市場の窯元（泰木窯） 自家製パン（暖ぱん） 生みたて卵（桂ファーム） （青木和子）			
路地裏マーケットの意義は、南高麗地区の〈お散歩マーケット〉のように「そこに住んでいる人たちが自宅前で出店し、それが継続されていくようになれば」ということがキッカケだったが、残念ながら住民の出店者は1人も得られなかった。出店者は計13店だったが、猟師工房、卵の桂ファーム、「森のはちみつやさん」などユニークなお店があった。パンと惣菜は4店とも終了時間前に完売したが、他の出店者の売り上げは、人通りが少なかつたために、主催者として申し訳ないほど少額だった。蔵書の「日本文学箱入り全集」を大量に提供した住民があったので、図書館の〈かえる文庫〉のようなこともできた。			
■ 反省点 ①南裏通りの住民自身の出店を増やすには、この通り沿いに住んでいる人の何人かに、早い時期から路地サミット実行委員会に参画して貰えるように働きかけるべきだった。 ②路地裏マーケットの日時や意義を告知する事前PRが不足で「人出」が少なかった。 ③春日通りから西の出店者への人の流れを作るのは「山車小屋でのお囃子」だけでは不足だった。 ④路地サミット関連としてではなく、〈路地裏マーケット〉単独のイベントとしては、開催時期と開催場所は他にも相応しい場所があることを見落としていた			

■イベント名称	地口行燈の設置		
■目的	路地に注目して貰う手段の一つとして「夜の路地をほのかな灯りで縁取る」ということを試みた。夏祭りと飯能祭りで春日通り設置されるのが恒例となっている地口行燈の新たな活用先として試みた。		
■担当者	小久保 達	■協働者	須田修二
■協力者	一丁目地口行燈保存会・山下正夫会長 会員有志		
■開催場所	南裏通り（東端・駅前通りの入口～西端・春日通り）		
■開催日時	10/16(日) 16:30～21:00	■費用	蝋燭代25,380円（麻喜商店に発注）
■内容	地口行燈50基を南裏通りの両端に設置。行燈の中で太めの蝋燭2本を灯した。		
■反省点	①周囲の住居や店舗の照明の明度が思いの外強くて、「行燈のほの灯り」が目立たなかった。 ②行燈を配置する道路の範囲を狭めて、行燈間の間隔を短くすれば、より目立ったかもしれない。 ③路地を行燈や竹灯りで存在感を強めるには「一日」は短すぎた。最低でも1週間は必要。 ④行燈の「点」ではなく、イルミネーションのように「線」で縁取ったほうが効果的かもしれない。		

竹灯りイベント報告書

■ イベント名称	竹 灯 り		
■ 目 的	竹灯りによる路地の雰囲気づくり及び路地に対する市民意識の喚起		
■ 担当者	須田修二	協働者	佐藤良治、佐藤末子
■ 協力者	竹材提供：佐藤末子、竹灯り制作：伊藤 昇、運搬：浅見美富		
■ 開催場所	南裏通り（高麗横丁～県道飯能二本木線まで）		
■ 開催日時	10/15(土) 16：30～21：00		
■ 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南裏通り（高麗横丁～県道飯能二本木線までの区間）の道路上両側に、竹灯りを100個配置点灯した。（警察の道路使用許可を取得） ・ ひだまり公園に竹灯りを40個設置し、光のオブジェを制作した。 長い竹灯りは制作者より拝借。 ・ ライブ会場にて竹灯りを10個設置し、雰囲気作りに寄与した。 ・ 開催時間中はスタッフ巡回見廻りによる安全確認を行った。 ・ 10/15（土）2名にて、16時半頃より軽トラックに積んで運搬配置。21時より撤去搬出。 ・ 竹灯り：150燈、LED口ウソク：150個 		
■ 費用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竹灯り制作費：15,000円（竹灯り150個、LED口ウソク50個を含む） ・ 竹材・竹灯り運搬費：3,000円 ・ LED口ウソク（100個）：5,814円 ・ 制作者・運搬協力者への手土産：2,750円 ・ 合計 26,564円 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひだまり公園での竹灯りオブジェ 		
			

「全国路地サミット in 飯能 2016」路地まつり、「古写真展」実施報告

和田 強

1 担当者 大野哲夫 中村孝保 和田強

2 準備

(1)郷土館の協力を得て、所蔵の写真集から写真、資料集から古地図等の資料を選んだ。

(8～9月)

(2)選んだ写真・資料のコピーをとってもらい、それをラミネート加工した。(9月)

(3)各写真の説明文を作成。(9月18日)

(4)説明文もラミネート加工。

(5)写真35枚、資料6枚、そして、それらの説明文を「一丁目ひだまり公園」の板塀に取り付け。(10月9日)

3 実施状況

(1)10月10日～10月17日に展示。

(2)一丁目ひだまり公園が路地まつりの「昔遊び」会場だったので、親子連れをはじめとして多くの人を訪れ、その時に目にしていた。

(3)17日の夕方及び18日の午前中に撤去。

4 評価・反省

(1)多くの人が昔の飯能、昔の生活に思いをはせ、感慨に浸っていた。飯能に対する愛着の高まりに寄与できた。

(2)屋外での写真展は屋内での展示と比べると、雰囲気がオープンで斬新であった。

(3)写真のサイズは、A4版であったが、A3版ぐらいの大きさが望ましい。(粒子の荒れが出てくるが)

(4)説明文のフォントは16ポイントであったが、もっと大きいもの(24ポイントぐらいか)にする方がいい。

(5)15日は地口行燈、竹灯りをとしましたので、それに合わせて夜も見られるようにすればよかった。

(6)板塀にホッチキス止めしたので、取り外す際に、板塀を若干傷つけることとなった。その補修に取り組む必要がある。

「全国路地サミット in 飯能 2016」路地ツアー実施報告書

(報告者) 浅野正敏

1 準備

■ 準備運営委員会にて、路地ツアーガイドは、ご当地検定委員及びご当地検定 1 級・2 級取得者有志にお願いする方針を立てる。(3 月)

■ 運営委員会にて、路地ツアーの担当責任者を須永謙氏(魅力アップ G)にお願いした。(3 月)

■ エコツーリズム推進課に路地エコツアー事前協議書を提出。(協議書提出 6 月 17 日頃)

■ 担当須永氏よりご当地検定担当者(拠点グループご当地検定委員会)へ正式にガイド依頼。
(9 月 16 日)

■ 担当須永氏が体調不良で入院となったため、ご当地検定委員会にガイド対応依頼。(9 月末日)

■ 加藤さんより 検定委員とご当地検定 1 級取得者安田富美子さん、大久保恵子さんに路地ツアーガイドを依頼。(10 月 2 日)

→ 安田さん承諾、大久保さん辞退(今後の学習のため路地ツアー申し込みをされ有料参加。)

■ 協力者は次の通り(敬称略) 内田文夫、大窟 明、川上 茂、北峰良旦、細田俊雄、
安田富美子、加藤寛之、加藤栄子

■ ツアー関係者にて事前打ち合わせ会議と下見を実施(10 月 4 日 中央行政センター集合)
サポートとして浅野正敏も参加。

16 日当日ガイドが可能な方は、北峰良旦、細田俊雄、安田富美子、加藤栄子、加藤寛之
(敬称略)・浅野正敏の 6 名。

定員 30 名の参加者数となりそうなので 2 班に分かれて実施する事とした。

■ 当日に見せる資料は A3 版で加藤栄子さんが用意。配布資料は市役所地域活動支援課にて必要部数印刷を依頼。

■ 資料配布準備は 10 月 14 日に北峰良旦さんと加藤栄子さんがファイリング 参加者用 30 人、ガイド用 6 人の合計 36 人分用意。

路地グルメチケット 1 枚 + ファイルされた資料

- ・ ツアーコースマップ *別紙参照
- ・ 駅からマップ
- ・ 路地グルメ店舗案内マップ(コピー)
- ・ まちなか絵馬まっふ、うどんマップ、和菓子まっふ、

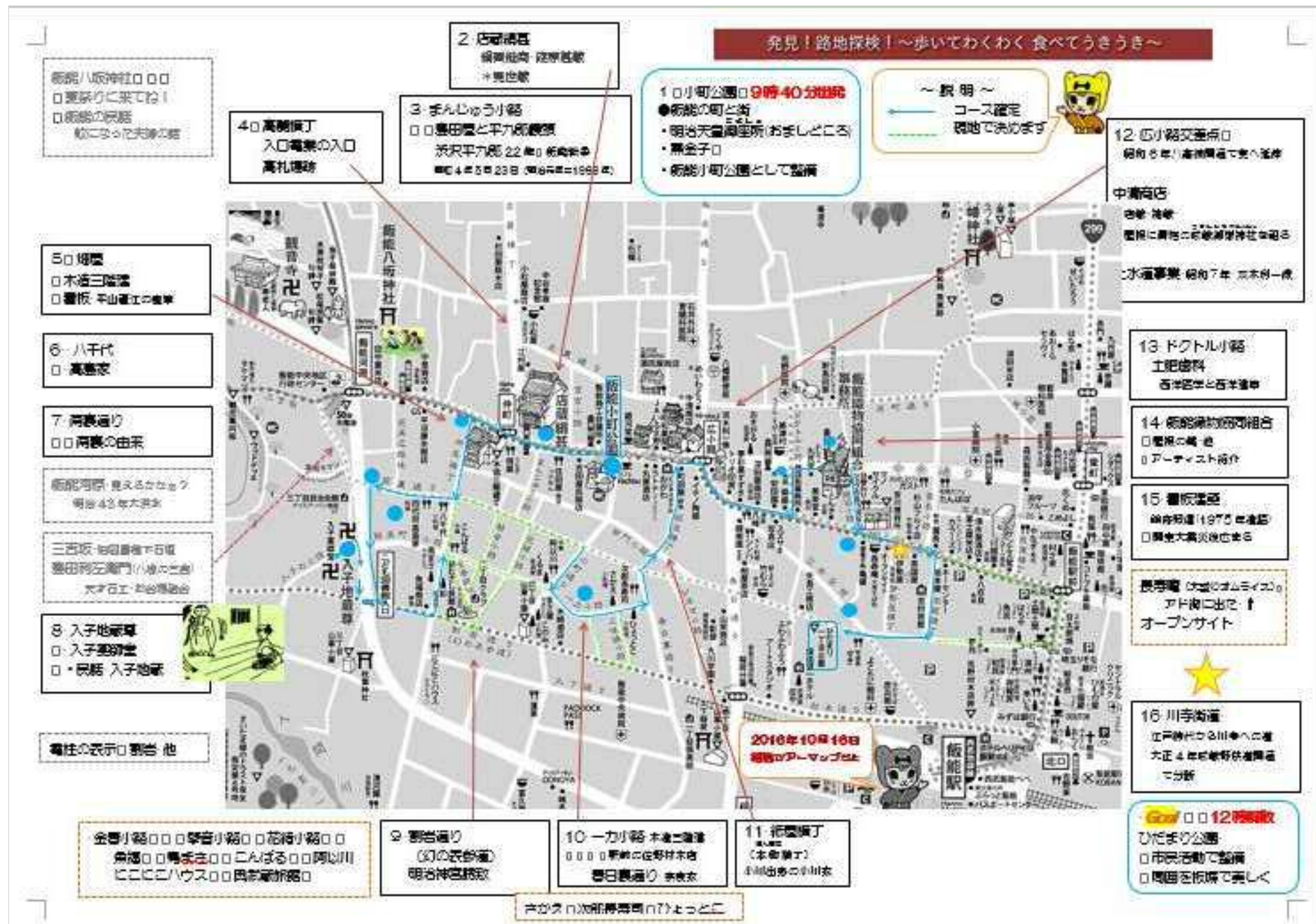
2 実施状況

- (1)10月16日(日)午前8時30分スタッフ集合。当日確認と受付準備
- (2)受付に遅れる参加者(西武線遅延)もあったが、予定通り9時40分より挨拶、趣旨説明等を行った。
- (3)予定通り9時50分に第1班がスタート。5分遅らせて第2班もスタートした。
- (4)途中休憩場所について、伊勢屋さん1箇所を考えていたが、時間ずらしての入れ替えでは混雑が免れないと判断して、急遽(前日に)2班は新島田さんに設定変更した。
- (5) 予定通り12時に最終到着場所(ひだまり公園)に着き、アンケート記入とお土産を渡して解散となった。
- (6) 統括リーダーの鈴木象文氏もサポート役でツアー同行して頂いた。

3 評価

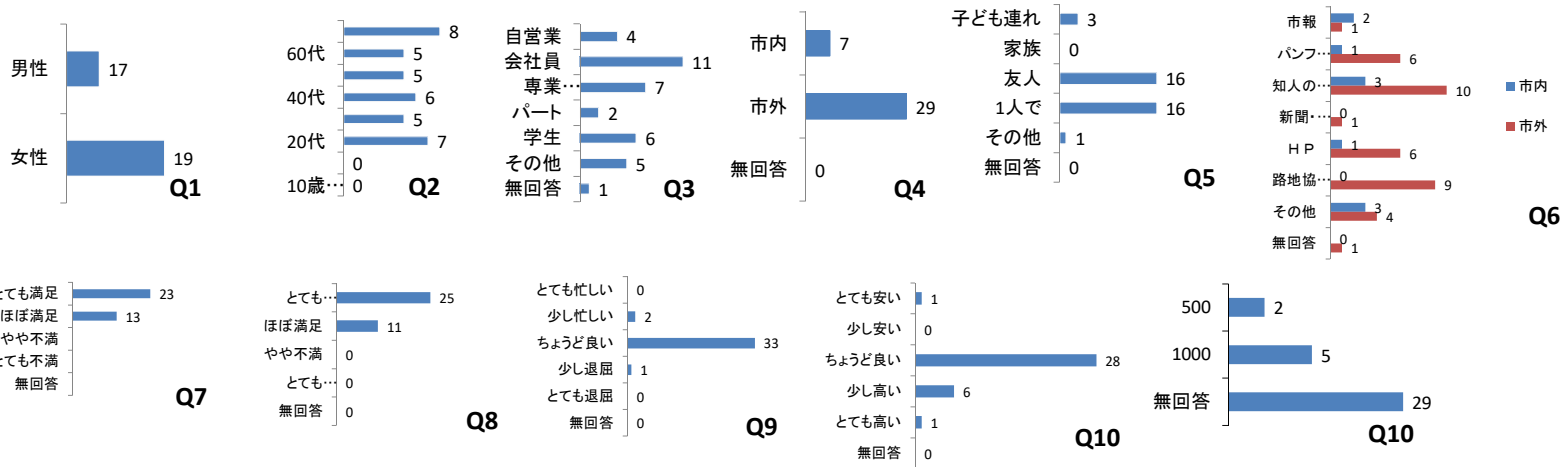
- (1) 参加申し込みの受付を「まちなかを元気にする会事務局」で行ってもらったが、受付締め切りが明確でなかったようで、直前の申し込み者がツアー担当者に伝わらなかった。
→ 2日前の10月14日(金)は事務局不在日だし、前日の10月15日(土)は路地まつりイベント最中で不在なので、申し込み受付は不可能のはず。申し込み締め切りを徹底する必要を感じた。
- (2) 当日、申し込みなしの参加者もいた。→ 無下にお断りをするのも気まずい感あり。事前に用意する資料やお土産に不足が出てしまうので、お渡し出来ない物もある事情を説明して別枠で受付をすべきであった。
- (3)担当責任者の須永氏緊急入院という非常事態が発生してしまったが、無事に終了することが出来た。
- (4) ツアー実施日は晴天に恵まれ、最良のツアー日和であった。
- (5) ご当地検定1級取得者有志にツアーガイドをお願いする事が出来、今後の「まちなかを元気にする会」の広がりを図っていく第1歩となった。
- (6)

見本 オリジナルはA3版



路地ツアーアンケート 集計表

Q1	性別	無回答	女性	男性	合計							
	集計	0	19	17	36							
Q2	年齢	無回答	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
	集計	0	0	0	7	5	6	5	5	8	0	36
Q3	職業	自営業	会社員	専業主婦・主夫	パート	学生	その他	無回答	合計			
	集計	4	11	7	2	6	5	1	36			
Q4	住所	飯能市	埼玉	東京	それ以外	無回答	合計					
	集計	7	6	12	11	0	36					
Q4	住まい	市内	市外	無回答	合計							
	集計	7	29	0	36							
Q5	誰と参加	子ども連れ	家族	友人	1人で	その他	無回答	合計				
	集計	3	0	16	16	1	0	36				
Q6	市報	パンフレット	知人の紹介	新聞・雑誌・広告	HP	路地協関係	その他	無回答	合計			
市内	2	1	3	0	1	0	3	0	10			
市外	1	6	10	1	6	9	4	1	38			
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	3	7	13	1	7	9	7	1	48			
Q7	ガイド	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計					
	集計	23	13	0	0	0	36					
Q8	スタッフ	とても満足	ほぼ満足	やや不満	とても不満	無回答	合計					
	集計	25	11	0	0	0	36					
Q9	スケジュール	とても忙しい	少し忙しい	ちょうど良い	少し退屈	とても退屈	無回答	合計				
	集計	0	2	33	1	0	0	36				
Q10	参加費	とても安い	少し安い	ちょうど良い	少し高い	とても高い	無回答	合計				
	集計	1	0	28	6	1	0	36				
Q10	妥当金額	500	1000	無回答	合計							
	集計	2	5	29	36							



全国路地サミット in 飯能 年間スケジュール

1月	2月	3月	4月
<ul style="list-style-type: none"> ・第1回準備委員会(1/15金) ・第2回準備委員会(1/25月) ・第3回準備委員会(1/28木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回準備委員会(2/25木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回路地まつり運営G会議(3/16水) ・第1回路地シンポジウム運営G会議(3/19土) ・第5回準備委員会(3/23水) ・第1回統括G会議(3/31木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回路地まつり運営G会議(4/12火) ・第2回路地シンポジウム運営G会議(4/14木) ・日だまり公園整備・看板設置(4/23土) ・第1回実行委員会(4/26火)
5月	6月	7月	8月
<ul style="list-style-type: none"> ・第2回統括G会議 &第1回広報G会議(5/6金) ・第3回路地シンポジウム運営G会議(5/7土) ・第4回路地シンポジウム運営G会議(5/12木) ・路地協世話人会(5/18水) ・第3回路地まつり運営G会議(5/19木) ・第5回路地シンポジウム運営G会議(5/20金) ・第2回実行委員会(5/26木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回統括G会議(6/2木) ・日だまり公園整備&路地看板設置(6/4土) ・第6回路地シンポジウム運営G会議(6/9木) ・第4回統括G会議(6/10金) ・第4回路地まつり運営G会議 &第5回統括G会議(6/16木) ・第7回路地シンポジウム運営G会議(6/21火) ・第1回全体会議(6/23木) ・第6回統括G会議(6/30木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業日(7/2土) ・第8回路地シンポジウム運営G会議(7/2土) ・第9回路地シンポジウム運営G会議(7/7木) ・第5回路地まつり運営G会議(7/10日) ・第6回路地まつり運営G会議(7/14木) ・第10回路地シンポジウム会議(7/17日) ・第7回統括G会議(7/21木) ・路地協世話人会(7/22金) ・第2回全体会議(7/26木) ・作業日(7/30土) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回統括G・広報G会議(8/2火) ・第11回路地シンポジウム運営G会議(8/12金) ・路地シンポジウム会場下見(8/18木) ・第7回路地まつり運営G会議(8/18木) ・作業日(8/21日)*仕分作業 ・第3回全体会議(8/25木) ・作業日(8/28日)
9月	10月	11月	12月
<ul style="list-style-type: none"> ・統括G・広報G会議(9/1木) ・路地シンポジウム運営G会議(9/8木) ・作業日(9/10土) ・路地まつり運営G会議(9/15木) ・路地協世話人会(9/16金) ・第4回全体会議(9/21水) ・統括G会議(9/26月) ・作業日(9/29木) ・リーダー会議(9/30金) 	<ul style="list-style-type: none"> ・路地まつり運営G会議(10/5水) ・作業日(10/8土) ・私の飯能学講座(10/8土) ・屋外古写真展(10/10木～10/17木) ・作業日(10/13木) ・事前搬入(10/14金) ・路地サミット(10/15土・10/16日) ・まちなかの畑の収穫祭(10/22土) 	<ul style="list-style-type: none"> ・統括G会議(11/2水) ・路地協世話人会(11/18金) ・第5回事後全体会議(11/24木) 	

実行委員会メンバーリスト(敬称略)

No	グループ	担当	氏名	備考
1		実行委員長	本池 巧	
2		副実行委員長	木崎 幸長	
3		副実行委員長	若林 康雄	
4	路地協	世話人	司波 寛	
5	統括(全体・広報)	副実行委員長・渉外・進行管理	鈴木 象文	
6	統括(シンポジウム)		浅野 正敏	
7	統括(シンポジウム)		須田 修二	
8	統括		武田 一宏	
9	統括(まつり)		市野 彰俊	
10	統括(まつり)	会議司会・作業	和田 強	
11	統括(まつり)	会計	佐藤 末子	
12	事務局	議事録・ライブ	河野 真志	
17	路地シンポジウム	リーダー	浅野 仁史	
18	路地シンポジウム	サブリーダー	須永 謙	
19	路地シンポジウム		石井 健佑	
20	路地シンポジウム	路地ツアー	加藤 栄子	
21	路地シンポジウム		双木 清	
22	路地まつり	リーダー	小久保 達	
23	路地まつり		出水 仁	
24	路地まつり		浅見 賢治	
25	路地まつり	路地撮影	双木 洋介	
26	路地まつり		岸本 真弓	
27	路地まつり		矢代 和久	
28	路地まつり		平松 健一	
29	路地まつり		田村 乗子	
30	路地まつり		才原 佑也	
31	路地まつり	看板作成・設置	大野 哲夫	
32	地域活動支援課		竹井 伸次	飯能市役所
33	地域活動支援課		末次 和宏	飯能市役所
34	地域活動支援課		白須 靖之	飯能市役所
35	地域活動支援課		玉井 慎乃介	飯能市役所

協力団体リスト *敬称略。

No	種別	団体名	詳細
1	共催	全国路地のまち連絡協議会	支援金
2	協賛	飯能信用金庫	協賛金・会場無償貸与・撮影協力
3	協賛	(株)椿本チエイン	協賛金
4	協賛	飯能ケーブルテレビ(株)	協賛金・取材・記録
5	協賛	(株)矢島工務店	駐車場無償貸与
6	協賛	(一社)奥むさし飯能観光協会	協賛金・宣伝
7	協賛	(株)サカモト	協賛金・ひとつぼキャビン
8	後援	飯能市	総合的支援
9	後援	駿河台大学	宣伝、学生ボランティア4名派遣、駿大野球部
10	後援	飯能商工会議所	宣伝、路地グルメ協同
11	後援	(株)文化新聞社	取材
12	後援	西武鉄道(株)	チラシ配布
13	協力	(一社)埼玉県建築士事務所協会景観整備機構	チラシ配布
14	協力	飯能市郷土館	写真提供
15	協力	飯能地区まちづくり推進委員会	資料提供・事例発表
16	協力	路地グルメ実行委員会	路地グルメ協同・事例発表
17	協力	一丁目地口行燈保存会	地口行燈
18	協力	一丁目お囃子保存会	お囃子体験教室
19	協力	原町自治会	八幡神社駐車場
20	協力	八幡神社	駐車場
21	協力	“みんよう”の会	お茶の接待・踊りの披露
22	協力	飯能・日高「松下明正記念」映像塾	「飯能道ものがたり」上映
23	協力	読売新聞東京支社 所沢支局	取材
24	協力	毎日新聞社 社会部	取材
25	協力	特定非営利活動法人 名栗カヌー工房	ゴム銃サッカー
26	協力	奥むさし旅館	懇親会
27	協力	にこにこハウス	打上げ
28	協力	古久や	古地図提供
29	協力	厩戸	ケータリングサービス
30	協力	飯能市立飯能第一小学校	路地まつりチラシ配布・フラフープ貸与
31	協力	飯能市立富士見小学校	路地まつりチラシ配布
32	協力	岩沢 秀宜様	山車小屋
33	協力	青田 昌子様	昔あそび(お手玉)
34	協力	大野 睦裕様	昔あそび(折り紙)
35	協力	町田 俊久様	昔あそび(ペーゴマ)
36	協力	新井 勝奏様	チラシ配布
37	協力	mirei様	路地裏Acoustic Live
38	協力	ありんこ様	路地裏Acoustic Live
39	協力	ソウマヒカリ様	路地裏Acoustic Live
40	協力	いながきしんいち様	路地裏Acoustic Live
41	協力	伊藤 昇様	竹灯り作成
42	協力	和田 芽衣様	路地まつり・路地ツアー撮影
43	協力	加藤 寛之様	路地ツアーガイド
44	協力	杉田 優子様	路地シンポジウム準備お手伝い
45	協力	北村 美佐江様	路地シンポジウム受付
46	協力	佐藤 良治様	路地まつりお手伝い
47	協力	久保田 香代様	路地まつりお手伝い
48	協力	細谷 舞香様	路地裏Acoustic Liveお手伝い

飯能 in HANNO

全国路地 村まつり 2016

人がつくる 人がつなぐ 路地

人が暮らし、生活のためにつくりだしてきた路地。人の潤い、生活の匂いがあるのが路地。路地は人が行き交う生活空間である。そして人と人が出会い、交流する場でもある。過去から現在、未来へのつながりを取り戻したい。過去を知り、未来につなげてゆきたい。今回は隆盛だった過去の飯能路地を再現し、路地本来の魅力を様々な角度から映し出す。多くの人に路地の価値を再発見してほしい。

開催日：2016年10月15日(土)13時～16時30分
会場：飯能信用金庫 飯能中央支店別館3F
展示会場：同上2F
定員：70名(先着順)※Web(はくちずーず、Facebook)または、下記連絡先にてお申込み
参加費：500円

【12:30】受付開始

【13:00】開会式

【13:20】基調講演「デザイン→絵地図→まち歩き→まちづくり」の輪廻転生物語

講師 絵地図師・散歩屋 高橋美江

グラフィックデザイナー、イラストレーターで、絵地図師、散歩屋。武蔵野美術大学卒業／高橋デザイン室主宰、日本地図学会 評議員／国際観光美術協会員／全国路地のまち連絡協議会、全国200ヶ所以上の手書き絵地図を制作。自らが発見する「お散歩長俗字」目録でまちの魅力を深く掘り起こす作風が高く評価され、『絵地図の第一人者』と称される。まちづくりのワークショップや講演も多数。

【14:10】事例発表

- 飯能まちなかを元気にする会 まちなか魅力アップグループ「路地を通じたまちづくり活動」
- 飯能地区まちづくり推進委員会「駅からマツパ」
- 飯能商工会議所青年部「はんこの路地グルメ」

【14:45】パネルディスカッション「過去・現在・未来をつなぐ」

座長 一級建築士 浅野正敏

多摩美術大学卒業、同大学院美術研究科デザイン専攻博士課程修了。飯河台大学非常勤講師。「森と街、自然と人をつなぐ」をテーマに環境(歴史・文化・自然)保全とまちづくり活動を実践中。

パネルディスカッション出演者

野内隆裕氏 (路地運動委員会)

「路地再発見」メンバー。まちあるきのしかり『新洲の町』小規模のり」にてコース・地図・案内板・ガイド編集に携わる。2013年フッドデザイン賞、2016年Fまちづくり功労者 国土交通大臣表彰(変遷)。プラタモリ新洲出演。

司波寛氏 (全国路地のまち連絡協議会世話人)

路地協議会世話人の一人。(一社)国土政策研究管理、専攻大学工学部、専攻大学工学部建築士課程担任。元、(株)内務設計社社長の経験。軍管理科大学講義、日本都市計画協会副会長、飯能市の市民活動推進アドバイザー。



鈴木俊治氏 (NPO法人 特なきまちづくり飯能部 副理事長)

アーバンデザイナー。カリフォルニア大学バークレー校大学院建築学修士。学部都市地域計画学修士修了。専門分野は、都市計画(特にアーバンデザイン、住民参加型まちづくり)、都市開発計画。



市野彰俊氏 (飯能市)

学校法人中央工科大学建築学専攻講師。埼玉県建築士事務所所属各専攻専攻教授。県建築士事務所 飯能所長。飯能まちなかを元気にする会 コーディネーターとして、7年もの「路地」の啓蒙と学生に呼び込む。

【お問い合わせ】路地シンポジウムお申し込み

飯能まちなかを元気にする会 事務局

〒357-0035 飯能市柳町8-14
 Tel : 042-978-8300 (火・木・土 9:00～21:00)
 Mail : hannomgk@bz04.plala.or.jp
 Web : http://hokuchesse.com/event/index/141444/



路地サミット 飯能
<http://hanno-roji.com/>
<https://www.facebook.com/events/241513159574876/>

人がつくる
人がつなぐ
路地

2016.10.15 (土)
10.16 (日)

路地シンポジウム	路地まつり
<ul style="list-style-type: none"> ● 基調講演 ● 事例発表 ● パネルディスカッション ● まちづくり活動展示(同時開催) <p>10.15(土)13時～16時30分 飯能信用金庫 飯能中央支店別館3F</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 路地裏マーケット ● 路地裏 Acoustic Live ● 地口行燈・竹灯籠ストリート ● 音あそび <p>10.15(土)13時～21時 10.16(日)10時～15時* 飯能市柳町エリア中心 <small>* 柳町口発、竹灯籠は、16時30分～21時</small></p>

【主催】飯能まちなかを元気にする会 【開催】全国路地のまち連絡協議会 【後援】飯能商工会議所・飯能台大学(株)文化新聞社・西武鉄道(株) 【協力】(一社)埼玉県建築事務所協会景観整備機構 【企画・運営】「第14回 全国路地サミット in 飯能」実行委員会

協賛



路地まつり

ROJI Festival 2016

1 路地ツアー (定員30名)
 10.16(日) 9:30 ~ 12:00
 参加費・1,500円

お申し込みは、飯能まちなかを元気にする会事務局(電話)までお願いいたします。(集合・小町公園)。

2 路地裏マーケット
 10.16(日) 10:00 ~ 15:00

(南裏通り・個人宅軒先)
 *当日、メイン会場マップを配布します。

3 路地裏Acoustic Live
 10.15(土) 16:00 ~ 18:30

(路地まつりメイン会場)



mirei ありんこ いちがきしんいち ソウマヒカリ

4 地口燈・竹灯りストリート
 10.15(土) 16:30 ~ 21:00
 10.16(日) 16:30 ~ 21:00

(南裏通り)
 *全家に設置します。

5 祭り囃子体験教室
 10.16(日) 10:00 ~ 15:00

(一丁目岩沢さん山車小屋)

6 昔あそび
 10.15(土) 13:00 ~ 16:00
 10.16(日) 10:00 ~ 15:00

フラフープ・ペーゲーム・けん玉
 お手玉・折り紙など
 (一丁目ひだまり公園 周辺)

7 路上お絵描き
 10.15(土) 13:00 ~ 16:00
 10.16(日) 10:00 ~ 15:00

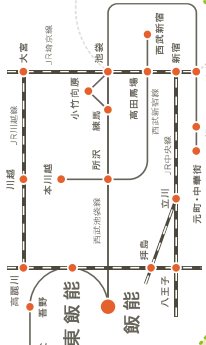
(一丁目ひだまり公園 周辺)

第6回 はんのう路地グルメ

10.14(金) ~ 10.16(日) 同時開催!



【飯能へのアクセス】



10 路地写真投影
 あなたの写真を投影させていただきます!
 場所: オープンサイト建築設計事務所 緑側

https://www.instagram.com/explore/tags/hanno/roji/

ハッシュタグ#新飯能路地まつり

看板探し
 路地の看板を探してみてください。
 何回周っただけですか?

**9 一丁目ひだまり公園開園記念
 屋外古写真展「〜路地の肌出〜」**
 10.10(月・祝) ~ 10.17(月)
 (一丁目ひだまり公園)

8 ゴム銃サッカー・ゴム銃射的
 10.15(土) 13:00 ~ 16:00
 10.16(日) 10:00 ~ 15:00
 (一丁目ひだまり公園 周辺)



路地マップは、飯能市に駐車スペースを確保してあります(会費に限りがあります)。
 路地マップは、駐車スペースの用意がないため、近隣のコインパーキング(複数あり)をご利用ください。